

添付資料 6 - 2 「安全性優良事業所」の申請が確認できる書類について

Gマーク未取得の事業所については、第5号様式で、その理由及びその内容について誓約することを求めます。『理由3.本年度に「安全性優良事業所」を申請中』の場合には、2022年度に安全性優良事業所の申請を行ったことを証明するため、申請書のコピーを第6-2号様式に添付してください。

右肩に次の要領で資料番号を記載してください。

第5号様式のNo. (第2号様式の事業所の番号) が2の場合→「6-2(2)」,8の場合→「6-2(8)」と記入。

※添付資料はA4サイズに統一してください。

安全性評価申請書 (第6号様式) 更新申請用

6-2(2)
(第6号様式)

更新申請用 7月1日現在の認定番号 前回の申請方式(いずれかを○印) 新規・更新()方式	評価の希望の有無 (いずれかを○で囲んで下さい)	選択方式 (A~E)	受付No.	受付印
	法令の遵守状況 希望する しない	安全性に対する 取組の積極性 希望する しない	初・2・3 4・5	
申請年月日			2022年 月 日	

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 殿

安全性評価申請書 (第1号様式) 新規申請用

6-2(8)
(第1号様式)

更新申請用

	受付No.	受付印	
申請年月日			

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 殿

事業者名
事業所(営業所)名
代表者の役職及び氏名

安全性評価申請書

当事業所(営業所)は、貴機関が行う2022年度貨物自動車運送事業安全性評価事業による安全性評価を希望し、ここに必要書類等を添えて申請します。
 なお、申請に当たり、当事業所(営業所)は、下記のとおり、必要な資格要件を満たしていることを申告します。
 また、当事業所(営業所)は、貴機関が安全性評価事業を行うに際して、当事業所(営業所)の行政処分の累積点数並びに当事業所(営業所)の自動車事故報告規則第2条各号に規定する事故に関し、国土交通省から必要な情報の提供を受けることについて同意します。

【申請事業所(営業所)】

フリガナ 事業者名 事業所(営業所)名	(事業者名) (営業所名)		
フリガナ 事業所(営業所) 代表者の役職及び氏名	(氏名)	電話	()
フリガナ 事業所(営業所) 所在地	()	FAX	()
フリガナ 連絡先担当者の 役職及び氏名	(氏名)	全従業員数	人
		選任運転者数	人

【申請資格要件】
 当事業所(営業所)の2022年7月1日現在における申請資格に関する状況は次のとおりです。

① 事業開始後3年経過について	事業開始年月日	年 月 日
② 配置車両数5両以上について	配置事業用自動車数	両(うち被けん引車 両)
③ 申請欠格期間の経過について	過去の認定取消等の有無	無・有(年 月 日)

【自動車事故報告書の提出】
 2019年12月1日以降に発生した事故に係る自動車事故報告書の運輸支局等への提出について

無・有(年 月 日提出)

※「有」の場合には自動車事故報告書(表・裏)の写し及び当該事故に関する関連資料を添付すること。

【貨物自動車運送事業者(本社)】

新規申請用

受付印のあるもの

申請年月日

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 殿

事業者名
事業所(営業所)名
代表者の役職及び氏名

安全性評価申請書

当事業所(営業所)は、貴機関が行う2022年度貨物自動車運送事業安全性評価事業による安全性評価を希望し、ここに必要書類等を添えて申請します。
 なお、申請に当たり、当事業所(営業所)は、下記のとおり、必要な資格要件を満たしていることを申告します。
 また、当事業所(営業所)は、貴機関が安全性評価事業を行うに際して、当事業所(営業所)の行政処分の累積点数並びに当事業所(営業所)の自動車事故報告規則第2条各号に規定する事故に関し、国土交通省から必要な情報の提供を受けることについて同意します。

【申請事業所(営業所)】

フリガナ 事業者名 事業所(営業所)名	(事業者名) (営業所名)		
フリガナ 事業所(営業所) 代表者の役職及び氏名	(氏名)	電話	()
フリガナ 事業所(営業所) 所在地	()	FAX	()
フリガナ 連絡先担当者の 役職及び氏名	(氏名)	全従業員数	人
		選任運転者数	人

【申請資格要件】
 当事業所(営業所)の2022年7月1日現在における申請資格に関する状況は次のとおりです。

① 事業開始後3年経過について	事業開始年月日	年 月 日
② 配置車両数5両以上について	配置事業用自動車数	両(うち被けん引車 両)
③ 申請欠格期間の経過について	過去の認定取消等の有無	無・有(年 月 日)

【自動車事故報告書の提出】
 2019年12月1日以降に発生した事故に係る自動車事故報告書の運輸支局等への提出について

無・有(年 月 日提出)

※「有」の場合には自動車事故報告書(表・裏)の写し及び当該事故に関する関連資料を添付すること。

【貨物自動車運送事業者(本社)】

受付印のあるもの

要件を満たしていること
 当事業所(営業所)の行政処分の規定する事故に関し、

末尾の番号は「第5号様式」の事業所のNo.

①申請者 控

添付資料 6 - 2 「自動車事故報告書 (写)」 等について

Gマーク未取得の理由が、『理由 4. 当該事業所において有責の第一当事者の事故等により「安全性優良事業所」の認定要件を満たさなくなった。又は申請をしても認定要件を満たさない』事業所については、添付資料 6 - 2 で運輸支局に提出した「自動車事故報告書等 (写)」の提出を求めます。報告書の裏面も必ず提出してください。また、違反 (行政処分) の実績がある場合は、「輸送施設の使用停止及び附帯命令書」など違反の状況がわかる資料の提出を求めます。

右肩に次の要領で資料番号を記入し、第 6 - 2 号様式に添付してください。

第 5 号様式の事業所の No. (第 2 号様式の事業所の番号) が 4 の場合 → 「6 - 2 (4)」

※添付資料は A4 サイズに統一してください。

添付資料 6 - 2 「自動車事故報告書 (写)」 見本

6 - 2 (4)

別記様式 (第 3 条関係) (表)

自動車事故報告書

国土交通大臣 殿
自動車の使用人の氏名又は名称 全ト協運送株式会社
住所 東京都新宿区四谷*-*-*
電話番号 03-*-*-*-*-*
令和 2 年 1 月 20 日 提出

☆発生日時	令和 2 年 1 月 10 日 10 時 30 分	☆路線名又は道路名	都道 8 号線
天 候	1 晴れ 2 曇 3 雨 4 雪 5 霧 6 その他		
☆発生場所	東京 都道 豊島 区市 豊玉北区町 豊玉北 6 丁目 2 丁目 *-*-*番地	☆自動車登録番号又は車両番号	
☆当該自動車の使用の本拠の名称及び位置		横浜 100 あ ●●	
全ト協運送株式会社 横浜営業所 神奈川県横浜市中区*-*-* *-*-*			
☆当時の状況			
当該営業所の運転者○は、1月10日午前8時に出勤し、乗務前点呼を午前9時に受け、積み地に向かった。その後、上記場所付近の都道8号線を練馬方面に40キロで走行し、豊玉北6丁目交差点で赤信号のため一旦停止した後、左折するため方向指示器を点滅させた。信号が青に変わったため後方確認を行い、問題ないことを確認した後、発進させたが、直後に左後方から自転車が入り、慌ててブレーキをかけたが間に合わず、自転車を転倒させた。自転車の運転者は、自転車と伴に転倒し左腕骨折の重傷を負った。			
☆◆現場の略図 (道路上の事故の場合には車線の区分を明らかにして図示すること。)			
☆当時の処置	すぐに自転車の運転者の所に行き、状況を確認し救急車の手配を行った。運転者は自力で立ち上がることができたが、安全な場所に避難させ、救急車が来るまで安静にもらった。		
☆事故の原因	自転車が接近していることに気がつかず、自転車を転倒させてしまった。		
☆再発防止策	全体ミーティングを行い、関係法令の確認と、特に左折時の後方確認について、十分に確認を行うこと、発進後も二輪車の接近がないか確認しながら左折することについて注意喚起を行った。		
※備考			

(日本工業規格 A 列 4 番)

6 - 2 (4)

15	☆危険認知時の速度	km/h
14	☆危険認知時の距離	m
13	☆スリップ距離	m
12	当該自動車の事故時の走行等の概況	1 直進 (加速) 2 直進 (減速) 3 直進 (定速) 4 後退 5 追越 6 右折 7 パス待避 8 左折 9 停車 10 合流 11 合流 12 その他 1 直進 2 歩道 3 横断歩道 4 踏切 5 踏切 6 踏切 7 踏切 8 踏切 9 踏切 10 踏切 11 踏切 12 その他 1 踏切 2 踏切 3 踏切 4 踏切 5 踏切 6 踏切 7 踏切 8 踏切 9 踏切 10 踏切 11 踏切 12 その他
11	道路上下での事故の場合には事故発生地点	1 左側通行 2 右側通行 3 信号無視 4 歩道通行 5 歩道通行 6 横断歩道歩行 7 車の前横断 8 踏切横断 9 踏切横断 10 踏切横断 11 踏切横断 12 踏切横断 13 踏切横断 14 踏切横断 15 踏切横断 16 踏切横断 17 踏切横断 18 踏切横断 19 踏切横断 20 踏切横断 21 踏切横断 22 踏切横断 23 踏切横断 24 踏切横断 25 踏切横断 26 踏切横断 27 踏切横断 28 踏切横断 29 踏切横断 30 踏切横断
10	死傷事故の場合には死傷者の状態	1 乗車中 2 歩行中 3 歩行中 4 歩行中 5 歩行中 6 歩行中 7 歩行中 8 歩行中 9 歩行中 10 歩行中 11 歩行中 12 歩行中 13 歩行中 14 歩行中 15 歩行中 16 歩行中 17 歩行中 18 歩行中 19 歩行中 20 歩行中 21 歩行中 22 歩行中 23 歩行中 24 歩行中 25 歩行中 26 歩行中 27 歩行中 28 歩行中 29 歩行中 30 歩行中
9	車両の故障に起因する場合は故障箇所	1 原動機 (速度抑制装置を除く) 2 速度抑制装置 3 動力伝達装置 4 車輪 (タイヤを除く) 5 タイヤ 6 車輪 7 操縦装置 8 制動装置 9 操縦装置 10 燃料装置 11 電気装置 12 燃料装置 13 燃料装置 14 燃料装置 15 燃料装置 16 燃料装置 17 燃料装置 18 燃料装置 19 燃料装置 20 燃料装置 21 燃料装置 22 燃料装置 23 燃料装置 24 燃料装置 25 燃料装置 26 燃料装置 27 燃料装置 28 燃料装置 29 燃料装置 30 燃料装置
8	乗客	1 乗客 2 乗客 3 乗客 4 乗客 5 乗客 6 乗客 7 乗客 8 乗客 9 乗客 10 乗客 11 乗客 12 乗客 13 乗客 14 乗客 15 乗客 16 乗客 17 乗客 18 乗客 19 乗客 20 乗客 21 乗客 22 乗客 23 乗客 24 乗客 25 乗客 26 乗客 27 乗客 28 乗客 29 乗客 30 乗客
7	重量	kg
6	長さ	m
5	幅	m
4	高さ	m
3	重量	kg
2	長さ	m
1	幅	m

※内容について問い合わせを行う場合があります。

☆事業所長及び運行管理者の氏名 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の住所 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の電話番号 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の氏名 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の住所 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の電話番号 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の氏名 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の住所 (印)	○
☆事業所長及び運行管理者の電話番号 (印)	○

末尾の番号は「第 5 号様式」の事業所の No.

※報告書の裏面も必ず提出してください。

特 例

37